

# JICA関西発リモートツアー

中央アジア(カザフスタン共和国×奈良県橿原市編)

## 【オリパラレガシー ホストタウン応援企画 第5弾】

■共催：独立行政法人国際協力機構 関西センター（JICA関西）  
橿原市（橿原市スポーツツーリズム推進実行委員会）



2022年  
1月27日(木)  
18:30~20:00  
(18:15受付開始)

会場 オンライン開催 (Zoom)

定員 先着90名

参加無料 ※要事前申し込み  
※定員に達し次第締め切り

【お申し込み方法】 下記URL または QRコードの「申込フォーム」よりお申し込み下さい。

<https://forms.office.com/r/1EYUzZ8ie3>

申込QRコード

申込期間：12月6日（月）～ 1月23日（日）



※ツアー終了後、アンケートに回答された方には抽選で、  
橿原市ホストタウンオリジナルグッズをプレゼント！

【お問合せ先】 JICA関西 市民参加協力課 担当：遊川（ゆうかわ）

TEL : 080-8020-9260

Email : [jicaksic-renkei@jica.go.jp](mailto:jicaksic-renkei@jica.go.jp)

# プログラム

18:30	～	18:35	開会
18:35	～	18:50	第1部 榎原市とカザフスタンとのつながり (ホストタウン登録に至った経緯)
18:50	～	19:30	第2部 カザフスタンってどんな国？
19:30	～	19:55	第3部 元榎原市CIR（国際交流員）サニヤさんに話を聞いてみよう！
19:55	～	20:00	閉会

(※20:00～20:30 ご希望の方は閉会後の交流会にご参加いただけます)

## 第1部 榎原市とカザフスタンとのつながり（ホストタウンに至った経緯）



榎原市ホストタウン  
マスコットキャラクター  
「りぷたん」

榎原市 魅力創造部 文化・スポーツ局 スポーツ推進課

榎原市とカザフスタンは、ユーラシアの交易路「シルクロード」でつながっていた歴史的深い縁から、2017年12月「ホストタウン」に登録。2018年同国女子バレーボールナショナルチームの合宿の受入れや2019年同国男子シッティングバレーボールナショナルチームとの交流事業などを実施。今後も同国と連携協力を行い、リモートなどを活用しながら交流事業を継続予定。

## 第2部 カザフスタンってどんな国？



JICAキルギス事務所 企画調査員（企画）  
八木橋 明夫（やぎはし あきお）氏

東京都出身、1978年生まれ。大学院で中央アジアの国際関係に関して修士号を取得後、民間企業で勤務、その後、カザフスタン(2011-13)とキルギス(2014-2018)の日本大使館で専門調査員として勤務。その後JICA本部の東・中央アジア部でカザフスタン・キルギス担当として3年間無償資金協力や技術協力の案件形成等に関わった後、2021年4月より現職。配偶者は現地勤務時に知り合ったカザフ人で2012年に結婚。

## 第3部 元榎原市CIR（国際交流員）サニヤさんに話を聞いてみよう！



Ms. Bukezhanova Saniya（ブケジャノヴァ・サニヤ）氏

カザフスタン、アルマティ市出身。2018年大阪大学言語文化研究科博士前期課程を修了し、2019年奈良県榎原市スポーツ推進課にCIR（国際交流員）として着任。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、カザフスタンのホストタウンになった榎原市で市民向けに、文化交流イベント、ロシア語講座、学校訪問などを実施し、カザフスタンの文化・芸術発信を担当。現在は、カザフスタンに帰国し、フリーランスで日本語ーロシア語の翻訳者として活躍中。